

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター



第213号 2022年2月号 だより

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



今年も菜の花がきれいに咲きそうです

ビジターセンターの西側の畑では、毎年菜の花が咲き私たちを楽しませてくれます。今年の春の分も「とんぼ茶屋」さんの方が、12月上旬に畑を耕し種をまいてくださいました。満開になる3月下旬が楽しみです。去年の菜の花畑のようすを写真でお知らせします。



2月24日



3月11日



3月16日



3月20日



3月25日



3月31日



4月6日



3月24日「しっぺい」が来ました



4月9日「しずな〜び」も来ました

菜の花は観賞用ではなく、商品となる菜種油を採るために栽培しているものです。畑の中に入ったたり花を摘んだりしないようにしてください。

やちようかんさつかい

野鳥観察会を行いました！

1月16日（日）午前9時30分～11時30分に「野鳥観察会」を実施し、参加者7人が桶ヶ谷沼のカモや周辺の森にいるメジロなどを観察しました。

参加者は講師の北川捷康さんから、桶ヶ谷沼やその周辺で見られる野鳥の特長、近年の野鳥の個体数の変化などについての説明を受けた後、桶ヶ谷沼へ出かけました。

近年、桶ヶ谷沼で見られる野鳥の種類も個体数も減っており、この日も観察に出かけてもすぐに野鳥を見つけることができませんでした。

それでも、沼の北東にあるA観察小屋に到着する頃には、鳥のさえずりが聞こえはじめ、姿も見られるようになりました。

A観察小屋では、色鮮やかなマガモやヨシガモなどが泳ぐ姿を双眼鏡やスコープを使って、見ることができました。その後、観察路ではキツツキの仲間のコゲラが木の幹をつつくようすやセキレイが私たちの道案内をするかのように小刻みに飛ぶようす、緑色が鮮やかなメジロなど、合計18種類の野鳥の姿を見ることができました。

また、ウグイス餅の緑色は「メジロの色」でウグイスとメジロを間違えてついた名前であることや、アヒルの祖先は「マガモ」であること、ガチョウの祖先は「ガン」であることなど、講師から楽しい話も聞くことができ、大変充実した観察会となりました。



「お知らせ」

2月13日（日）に開催を予定していた「トンボの幼虫ヤゴ観察会」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とさせていただきます。

残念ながら今年度のビジターセンター行事は、これで終了となります。

来年度もみなさんが「自然と触れ合える」行事をたくさん計画しているところです。内容が決まりましたら、「桶ヶ谷沼ビジターセンターだより」や「ホームページ」でお知らせします